

リパブリックイニシアティブ 広場研究会 第2回全体会

日時：9月17日18：00～20：00

場所：ワテラスコモンホール

参加者：牧村、高宮、山下、町田、槻橋、山田、大仁（株式会社伸和エージェンシー）、助川、山崎（敬称略）高地（記録）

■牧村事務局長挨拶、参加者自己紹介

■今後の展開について

事例収集、制度整備に関する集中討議、個別事例スタディ、提言を行う。極力具体案件に取り組んでいくことを確認。

■山下さまより「富山グランドプラザ」のアクティビティ紹介

グランドプラザの特徴や施設概要、運営体制、スタッフ構成、収支構造、イベント事例、現在の認知のされ方等を紹介。キャッチコピーは「うれしいヒトと出会う場所。楽しいコトと出会う場所」。成功のポイントとしては、

- ・街としての一等地を広場化できたこと
- ・しっかりとした予算をかけられたこと
- ・自由な使い方が整備できたこと
- ・屋根をかけられたこと（完全な外ではなく、部屋の意識が生まれ、ゴミも出にくい）
- ・使用料を徴収したこと（利用者のモチベーションが高く保たれて個々のイベントの集客力があがり、結果として「グランドプラザは集客力がある」イメージになった）

現在は毎週末になにかしら楽しいイベントを行っている場所として定着している。広場ができて点在していた人々が出会い、散在していたアクティビティが広場を核にゆるく繋がることになった。結果として平日にも賑わいがある、活動的なサードスペースになっている。特に子供のためには、安全であること、楽しげであること、美しい場所であること、見通しが良い場所であることを意識している。

■質疑応答

交通網を含めた周辺環境への質問や、管理における意識、運営の実際、広報、トラブルや失敗経験等について質疑応答。富山特有の背景事情を認識するとともに、他の地域でも参考にできる部分についてディスカッション。